

民主島根

2018年
12.2
第1325号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

原発・災害対策・教育・子育て支援など 党県委が10省庁に政府交渉

仁比参院議員、大平前衆院議員、党地方議員ら15名が迫る



豪雨災害で要請する(前列右から)福住、大平、仁比、森川佳英・江津市議、大國、尾村の各氏ら(写真上=参院議員会館) 県民の声を届ける参加者(写真左下=内閣府、国土交通省)

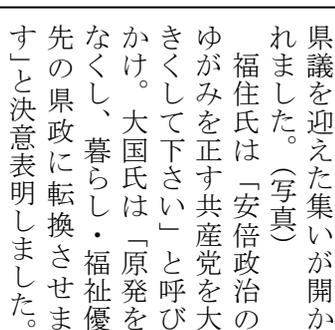
日本共産党島根県委員会は11月13、14の両日、国会内で政府交渉し、10省庁に43項目の県民要求を申し入れた。尾村利成、大國陽介の両県議、福住ひでゆき参院鳥取・島根選挙区候補ら13人の地方議員が参加。仁比そうへい参院議員、大平喜信前衆院議員が同席しました。

中国電力島根原発(松江市)の問題では、原子力規制委員会、経済産業省に対し、島根原発稼働を断念するとともに、同原発近くにある宍道断層と鳥取沖西部・東部断層との連動性や山陰の地下に存在する「ひずみ集中帯」との連続性・連動性の徹底調査を要求しました。担当者は「適正・厳格に審査をすすめる」と答えました。



豪雨災害で要請する(前列右から)福住、大平、仁比、森川佳英・江津市議、大國、尾村の各氏ら(写真上=参院議員会館) 県民の声を届ける参加者(写真左下=内閣府、国土交通省)

害や河川改修など防災・減災事業を最優先に取り組み、被災者生活再建支援法の対象拡大や支援額の引き上げなどを求めました。



出雲市で11月21日、日本共産党の福住ひでゆき参院鳥取・島根選挙区予定候補と大國陽介県議を迎えた集いが開かれました。(写真)

中国5県の日本共産党は11月16日、各地でいっせい宣伝しました。

稲嶺進 前名護市長 講演会
ホットな沖縄の今を熱っぽく語ります。
12月8日(土) 13:30~ 入場無料
松江プラバホール・大会議室
主催：沖縄と連帯する島根の会
(問い合わせ先：0852-25-5347 中林)

尾村、大國県議ら先頭に
松江市では尾村利成県議が橋本朗市議、岩田剛一東部地区委員長と市内で宣伝しました。(写真)

「お金はお金のある方、ある方へと寄っていきま...」
と語りました。

「お金はお金のある方、ある方へと寄っていきま...」
と語りました。

「お金はお金のある方、ある方へと寄っていきま...」
と語りました。

「お金はお金のある方、ある方へと寄っていきま...」
と語りました。